

の資格が無くなることとなっています。特殊事情の場合はそれを免除できるシステムとなっています。例えば、長期海外滞在等です。60%以上の出席は入会時に約束した事です。是非とも守りたいものです。

プログラム委員会の仕事は出席に大いに関係します。卓話や催しによってそれは大きく左右されるからです。出席したくなるプログラムはひとひねりいるでしょう。RIが指定した月間や記念日もプログラム表作成には大いに参考になります。卓話者の突然の欠席にも配慮しなければなりません。

会報はすべての委員会の努力の支えとなっていて、その過程でクラブそのものが強化されます。例えば、プログラムや各会員の記念日、情報、ニコニコ箱会計等「クラブの顔」とも言えるでしょう。クラブ週報は広報委員会とも相談し、地域の主要団体に送付されることをおすすめします。

雑誌・広報委員会:「友」は会員の購読義務があると言われています。他のロータリーの公式雑誌に掲載される興味深い記事を紹介するのもこの委員会の仕事です。「立派な行いは広く社会に認められる」この言葉こそ最善のロータリー広報の理念と言われています。すばらしいアクションを起こしても、記事にならなければ何なりません。日常から報道機関と良い関係を保ちたいものです。

終わりに親睦委員会です。Friendshipを「親睦」と翻訳したのは誰？米山梅吉氏だったのか？見事な現代に根づくものだと思います。友情が主な原動力になりロータリーがいまの巨大な組織になったことは感慨深いものがあります。よく先輩達が「ロータリーの基本は親睦だ」と言われていたことが少しわかったような気がします。「親睦は人生の多くと同じように、計画と配慮が必要とします。」これが親睦活動委員会の事業なのです...と。まさにその通りだと思います。

お互いを愛称で呼び合うロータリーの習慣は小さい頃と同級生に戻ったような親しみを覚えます。

「それでこそロータリー」の歌が聞こえてきます。唱歌委員会はクラブの存在の意義を皆に再確認させますし、今日も元気だという証しにもなります。

親睦委員は会員やビジターを例会場に歓迎するクラブの顔となりますし、座席の位置まで気配りをしてもらっています。各種誕生日、結婚記念日、創立記念日等の慶事の発表はおおいに親睦の実を發揮しています。会員・家族の親睦会、クリスマス会や新年互例会また弔慰に関する活動にも頭が下がる思いです。それにより大変SAAも恩恵を受けるところとなっています。

21世紀に入り未だ不確定、不安定な経済社会が続いています。ロータリーによりこの不況時代を脱出する糸口が見つかることを祈念し、クラブ討論会の一助といたします。

(週報担当 増田 顕)

ニコニコ箱	SAA	上野忠義
・曾孫誕生内祝	住田
・松谷会員にお世話になりました	泉本(雅)
・岡田(安)会員にアメリカ国歌でお世話になりました	福田(資)
・楠原会員に例会のマイクをセットして頂いて	上野
・田中会員に写真を頂いて	泉本(雅)、上野、岩間、落合、岡田(安)、武田、西浦、和田
・家庭集会欠席します	松本
・遅参お詫び	岩間、太田
・ホームクラブ欠席お詫び	三木、山本(廣)
		(各会員)
合計 27,000円		

近隣クラブ例会変更のお知らせ

幹事 和田一義

ク ラ ブ	日	時	場 所	備 考
泉 佐 野 R C	9/26(木)	9/28(土) 13:00 ~	岸和田市立 波切ホール	IM第6組・ガバナー公式訪問

今週のプログラム

第1868回例会

* 日	時	平成14年8月27日(火曜日)
		12時30分 ~ 13時30分
* 司 会		(S A A)
* ソ ン グ		(唱歌委員会) 「四つのテスト」
* お 客 様 の 紹 介		(親睦委員会)
* 出 席 報 告		(出席委員会)
* 諸 報 告		(会長、幹事、各委員会)
* 卓 話		「愛が実を結ぶ時」 日本国際飢餓対策機構 常務理事 有江 健 様 (長谷川文夫会員紹介)
* 定 例 理 事 会		(13 : 40 ~)

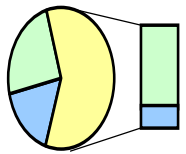
先週の例会では

第1867回例会

・ 日	時	8月20日 (火曜日)
・ お 客 様 の 紹 介		(二木親睦委員長) 米山奨学生 姜明珍さん 長期受入交換学生 Jesse Pruet 君
・ 出 席 報 告		(松本出席委員長)
	会員数 54名	
出席免除会員数 22名		出席義務者数 32名

出席

欠席



出席率 81.25%

8月 6日	修正出席率	84.38%
-------	-------	--------

<http://www5.ocn.ne.jp/~mrc/>

E-mail mrc@viola.ocn.ne.jp

次週以降のお知らせ

- * 9月 3日(火)
 - ・卓話 「ライラ」について 岡田安司会員 (西山恵三会員紹介)
- * 9月10日(火)
 - ・卓話 奥田政典会員
- * 9月17日(火)
 - ・卓話 桑田正雄会員
- * 9月24日(火)
 - ・卓話 木口 充会員
 - ・定例理事会 (11:00 ~)



家庭集会の風景

会長の時間



会長 落合良生

8月25日は、松原RC創立
記念日でございます。こ
の歴史の中で、思い出も
多々ある事と思いますが
機会を見て寄稿頂ければ
幸いと思います。先週か
ら、ヨーロッパで過去に
無い大洪水で大変な被害
状況が連日報道されてい

ます。当然ながら、RIから緊急支援要請がきている
ことと思います。その節には宜しくお願い致します。

私は年齢のせいか、最近病院の出入りが増え、
トータル的に健康管理していただいいて15年にな
ります。この病院の一階フロアーの奥に1年程前に
水槽が設置されました。色華やかな色彩の淡水魚
が泳ぎまわっている。淡水魚は、子供の頃に獲った
「はや」で、えさを食べるしぐさも無いし、不自然
さに一寸間をおいたら、通りかかった人が「ああ
バーチャルか」と。私は「ばぁちゃん」と聞き違え
て、「ばぁちゃんがなぜ水槽や」と一緒にいた家内
に問うたら、「いやあの人はバーチャルと言いま
したよ」、「それ何という意味や?」、家内は「私に
そんなこと聞いてくれても知りませんがな」と。調
べましたらニセモノの意味でした。作り物の熱帯
魚や、花、観葉植物でも実に見事に本物と見分けが
つかないくらいの出来で、驚きである。私の趣味の
椿も目にするが、本物を見失ってしまうような気
になります。一方巷では、ニセ商品にレッテルの偽
装したり、ニセブランド商品の横行が連日報道さ
れています。これはバーチャルなものに慣れすぎ
て、本物を大事にすることの感覚が薄れてきてい
るのではないかと思えてなりません。「バーチャ
ル」は情報にも応用され、実にすばらしい技術で否
定することはできません。ただ悪用されないこと
を願う一人です。

幹事報告

幹事 和田一義

・本日PM6:00よりクラブ奉仕担当の家庭集会が
「岬」にてありますのでご出席下さい。

・事務局に『THE ROTARIAN』が届いています。ご入
用の方はお持ち帰りください。

・8/25(日)当会館の玄関タイルの張替えのため、終
日駐車場は使えません。

委員会報告

会報委員会

委員長 岡田安司

今週より週報がカラ化されました。今後より
一層の紙面の充実を図りたいと思います。

青少年交換委員会

委員長 山本廣志

7月16日ジェシープルエット君が関空に到着し
和田幹事と迎えました。挨拶をして頂きますので
よろしくお願いします。尚、8月25日交換学生の歓
迎会が行われ、私と和田幹事とジェシー君で参加
します。

ジェシー・プルエット



僕の日本語は上手じゃ
なかったらごめん。前に
日本に来た時小島のロー
タリークラブをあいまし
た。彼らは「次の機会は無
いかもしれないから、だ
れと生活してみたほうが
良い」と言いました。これ
は僕にその機会を与えて
くれてありがとうございます。

ます。

僕の名前はジェシー・プルエット。僕の生誕地は
Sundance Wyoming。でもDavis Californiaに住ん
でいます。僕は2家族がいます。僕の一番家族は4
人がいます。僕の母、2番父、弟、僕。僕の2番家族
はLas Vegasに住んでいます。3人がいて父、2番母、
妹がいます。

僕は映画を撮って、絵を描くのが好きです。僕の
1番好きなスポーツはラグビー。僕の1番好きな食
べ物はお好み焼き。ありがとう。

ゴルフ部

部長 河村忠成

本日、ゴルフ部の2002～03年度(前期分)部費を徴
収させて頂いています。前年度登録していただい
ています会員様は引き続き登録させて頂きました
のでよろしくご協力をお願い致します。

また、第一回ゴルフコンペを下記要領にて行い
ますので多数ご参加ください。

日 時：2002年9月12日(木)AM8:21
場 所：島ヶ原CC 東コースアウトスタート
集合時間：AM 8:00

クラブ討論会



クラブ奉仕委員会

委員長 泉本雅彦

クラブ奉仕担当の討論
会ですが松谷直前会長に
クラブ奉仕の各委員会に
ついてスピーチをお願い
していますのでよろしく
お願いします。

直前会長 松谷文雄



落合会長に襷を渡し、
ほっと一息ついたところ
で、先日泉本副会長から
「今度のクラブ討論会
は、クラブ奉仕担当なの
で何かしゃべって下さ
い。」と言われ、しばし考
え、私の在任期間中は彼

に大変難しい「会員増強委員会」をお願いしたため
の返礼だなと思いました。

そこで私は、クラブ奉仕は新会員のため情報指
導をする時、3ヶ月間で5回中の2回はクラブ奉仕に
当てるといって、クラブにとっては要になるもの
だから、日頃から会員の皆様がクラブ奉仕につい
て「これは?」と思っているようなことをお聞きし
て討論されてはいいがですか、と逃げたのですが、

うまいこと彼の口車に乗せられ、こういう結果と
なりました。

ロータリークラブも設立40年近くなりますと、
運営に関してはレールが引かれていますので、前
例を踏襲して行けば良くあまり問題は無いのです
が、斬新さと言う面では取り組むのに勇気がいり
ます。そこで、私なりに前年度は一生懸命務めさせ
ていただいたのですが、反省を込めて「クラブ奉
仕」について述べてみたいと思います。

職業分類については、1業種1人の枠が消え、少し
懐が深くなったように思えます。分類表に定型的
なものは無いのですが、地域やクラブにより系統
的に区域内の職業種を整理しておいた方が良いと
考えます。ポール・ハリス(弁護士)、ガスター・バ
ス・ローア(鉱山技師)、シルベスター・シール(石炭
商)、ハイラム・ショーレー(仕立屋)の4名は、荒廃
したシカゴを何とかしようと、友情のもとにロー
タリークラブをたちあげたのです。1業種1人の規
定は派閥化を防ぎ、理想的思慮ある友情を育てま
す。

会員選考では、質と量の間にはさまれて苦慮す
るところです。選考と分類には、今少し議論の余地
はありそうです。

会員増強に関しては、私は考え方の中で一番頭
を痛めたことです。と言うのは2001年の規定審議
会の決議により会員の種別が無くなり、正会員と
名誉会員の2種類になったことと、1業種1人の原則
が消えたことです。「会員増強の手引書」のような
ものがRI事務局から発行されていて、マニュアル
のようなものがあり、それを忠実に努力し実行す
ればOKというようなものです。何らかの理由で年
間を通して退会される会員は約1割と言われてい
ます。即ち当クラブでは単純計算で5.4名、その6割
は転出・死亡等やむに止まれぬ事情で、あとの4割
は「ロータリーは個人にとって、それほど価値のあ
るものではない。」という方々です。

「ロータリー情報は、ロータリー運動の精神の正
しい理解であり、知識でもある。」と言われている
ように、情報委員会は手抜きの出来ないところな
んだなあと原則論で考えてしまいます。1割の新会
員教育を情報委員会は待っています。

出席は、基本的には会費の納入とともに会員の
義務規定でもあり、4回以上の欠席は自動的に会員